

回覧

2024(令和 6)年 5 月 吉日
百合ヶ丘ハイツ自治会長 山口茂樹
災害対策委員会長 村本清和

防災用品展示会の開催の案内

昨年末に実施しました「災害時への対応アンケート」の結果を踏まえ、
まだ、防災用品等の準備が不十分ではないかと考えます。

下記の日程で展示及び販売促進会を実施します。
ぜひ、来場しご覧ください。

◎ 日時 6月8日(土) 10時～12時

◎ 場所 下永谷八木第2公園

(注) 雨天の場合は、管理センター及び自治会館で実施

◎ 内容

○ A E D の体験研修



○ 主な展示品

- ・ 感震ブレーカー、火災報知器、転倒防止突っ張り棒
- ・ 非常用トイレパック
- ・ ランタン、スマホ充電用モバイルバッテリー等



(注) 購入希望の申し込みを頂き、後日販売、引き渡しします。

★ 備蓄非常用食料品をお安く販売予定です。

● 評議員の方へ：回覧後掲示してください。

'24 防災用品展示会（6/8）の記録

用品展示販売

好天の土曜日午前 10 時から 12 時まで、八木第二公園で、自治会が所有する防災用品サンプルを展示し、購入申し込みを受け付けました。

当日は、60 人以上の方が訪れ、購入申し込みは 38 人でした。なお、非常用食品の在庫を廉価で販売（完売）いたしました。自治会としては、食品は備蓄せず、ローリングストックを推奨します。



人気はランタン（550円）

トイレパックは 17 個（前回 8 個）で、能登沖地震で関心が増したようです。

感震ブレーカーは 13 個でした。市の半額助成で購入しました。近日中に配布予定です。

ランタンは 17 人。廉価で優れモノですが、ダイソーでは販売終了となっています。（自治会在庫品も提供しました）

今回の展示会では、横断幕を作成し、スピーカーで開催案内を流しました。

スピーカー案内は、要所に立ち止まり、放送することが大事です。



AED 心肺蘇生講習会

1 3号棟の中島さんに実演と体験者へのアドバイスをしていただきました。
以下、説明の要約をお伝えします。



周りの人に協力を呼びかける。人の壁を作る

倒れている人を発見したら、

その両肩に手をかけて呼吸と反応を確認、「大丈夫ですか？」と大声で呼びかけを繰り返します。

意識や呼吸が無い時は

直ちに**心肺蘇生**を試みます。
協力者は絶対に必要です。



どこを? 胸骨（左右肋骨の間）下部

どうやって? 両手の掌の下を組んで垂直に

どのくらい? 5cm 位胸が沈む様に連続 30 回

速さは? 一分間に 100～120 回

出来れば 合間に人工呼吸を 2 回

何時まで? AED を実施し、意識の回復か救急車到着まで交替しながら繰り返す、脳に酸素を送る。



AED 操作は音声案内に従ってください

パッドを胸に装着してください。**左写真** コネクターを接続してください。(ランプが点滅して)心電図を解析中です。体に触れないでください。ショックが必要です。充電中です。体から離れてください。ショックを実行します。オレンジボタンを押してください。ショックが完了しました。一時中断中です。

直ちに胸骨圧迫と人工呼吸をしてください。

電気ショックの必要はありませんと案内された場合も、呼吸回復まで心肺蘇生は続きます。

パッドは水気や貼り薬、金属類を除いてから装着します。

百合ヶ丘ハイツ自治会には、2022年防災訓練のAED心肺蘇生講習（中島さん講師）の録画と、心肺蘇生訓練用ダミー人形があります。自治会館での視聴（体験）が可能です。